

倉敷市よい子いっぱい基金寄附趣意書

1 設立の経緯

倉敷市よい子いっぱい基金は、大山茂樹元倉敷市長が、市長在任中から重視されていた『よい子いっぱいのみち・倉敷』の実現を更に推進するために、昭和54年の市長退任時に20,000千円の寄附を申し出られたことを契機として設立された基金です。

令和2年度末までに2,183件のご寄附をいただき、倉敷市の拠出金40,000千円を加え、令和2年度末の基金の総額は、218,368,735円となっています。

基金では、基金運用益と皆さまからいただいた寄附金を活用させていただき、倉敷市の子どもたちの健全育成のため、次の基金事業を実施しています。

2 基金事業

基金運用益と寄附金の一部充当をもとに、次のような「よい子いっぱい基金事業」を行っています。なお、事業の実施については、倉敷市よい子いっぱい基金運営委員会において決定します。

令和3年度よい子いっぱい基金事業計画

(1) よい子強い子表彰事業

人助けなどの善行、クラブ活動などの優秀な成績を収めた児童・生徒及び団体を表彰します。

(2) 倉敷っ子なかよし作品展助成事業

倉敷市特別支援教育研究協議会の実施する「倉敷っ子なかよし作品展」に対し助成を行います。

(3) 中学生立志式記念行事助成事業

倉敷市立中学校及び倉敷養護学校で実施する立志式記念事業に対し助成を行います。

(4) よい子いっぱい芸術鑑賞助成事業

倉敷市文化振興財団の実施する「倉敷の子どもたちに贈る素敵な音楽会」に対し助成を行います。

(5) 中学校弁論大会助成事業

岡山県中学校教育研究会倉敷支部国語部会の実施する「中学校弁論大会」に対し助成を行います。

(6) イングリッシュキャンプ助成事業

倉敷市国際交流協会の実施する「イングリッシュキャンプ」に対し助成を行います。

3 寄附について

倉敷市よい子いっぱい基金では、上記の設立の経緯に基き基金事業を実施していますが、事業のより一層の充実に向け基金の拡大を進めています。

つきましては、基金への寄附にご協力をお願いいたします。

倉敷市よい子いっぱい基金への寄附方法について

倉敷市よい子いっぱい基金では、随時、皆様からの寄附を受け付けています。

1 寄付方法

事務局（倉敷市教育委員会生涯学習課）へ寄附申込してください。

その際に、御寄附の方法をお知らせください。基金への寄附にあたっては、事務局への持参、郵便振替、金融機関振込の方法があります。

(1) 事務局への持参

事務局までご持参ください。

(2) 郵便振替

事務局から送付する「払込取扱票」により郵便局で振り替えてください。

*恐れ入りますが、振替手数料をご負担をお願いいたします。

(3) 金融機関振込

事務局から送付する「納入通知書」により取扱金融機関で振り込みください。

2 お問い合わせ先

倉敷市よい子いっぱい基金運営委員会事務局（倉敷市教育委員会生涯学習課）

〒710-8565 倉敷市西中新田 640 番地

TEL : 086-426-3845

e-mail : edulife@city.kurashiki.okayama.jp